

製品取扱説明書



この度は、当社の製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読み頂き、正しくお使いください。

製品を末永くご愛用頂き、また事故防止などの安全のために「安全上のご注意」と「取扱上のご注意」、別添の「使用上のご注意」を必ずお守りください。

取扱説明書は必ずご使用時にいつでも読むことができるように大切に保管してください。

J3D.wA

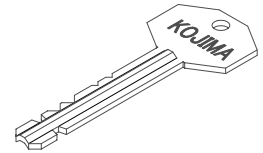
家庭用品品質表示法に基づく表示

外形寸法	幅 411mm x 奥行 500mm x 高さ 600 ~ 740mm (天板の高さ 600mm ~ 740mm)	取扱上の注意	イ. 直射日光または熱を避けてください。 ロ. 加熱したなべ、湯沸し等を直接置かないで下さい。 ハ. 著しい汚れを落とす場合は、うすめた中性洗剤を使用して下さい。
表面材	合成樹脂化粧繊維板(オレフィン樹脂)		
表面加工	—————		

製造元 小島工芸 株式会社
03-3674-2251

原産国 日本製

● 付属部品



鍵ヒネリ×2

安全上のご注意

ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。
ご使用前には、必ずこの「安全上のご注意」をお読みになり、正しくお使いください。



注意

誤った取扱いをした時に、障害または家屋・家財の障害に結びつくもの。

引出しを外したり収納する際は、必ず大人2人以上で慎重に行ってください。

転倒をさせてケガをしたり、床や壁、製品に傷をつけたりする事があります。

天板を昇降させる時は必ず大人の方が操作をしてください。

お子様が天板を上下させて遊んだりすると、故障の原因になる事があります。

天板を昇降させる時は、必要以上の力を加えて無理に昇降させないでください。

故障や破損の原因になります。

移動をする際は、天板を最も下げた状態にしてから行ってください。

転倒や転落によりケガをする事があります。

天板に物をのせたまま移動しないでください。

落下して物が破損したり、ケガをする事があります。

ワゴンを激しく動かしたり、押して遊ばないでください。

転倒してケガをしたり、ぶつかって他の物を壊したりする事があります。

天板を持って本体を持ち上げないでください。

商品の破損によりケガをする事があります。

設置する場所を決めたら、前側の左右のキャスターに付属しておりますストッパーをセットして地震等で移動しない様にしてください。また、移動する時はキャスターのストッパーを必ず解除してから移動してください。

セットしたまま動かすと、転倒してケガをしたり床を傷付けたりする事があります。

引出しの開閉には十分に注意してください。

手をはさんで思わぬケガをする事がございます。

引出しストッパー解除の方法(上段・下段共通)

～安全上のご注意～

引出しを外したり収納する際は、必ず大人2人以上で慎重に行ってください。

ワゴンを転倒させてケガをしたり、床、壁等や製品を傷つけたりすると危険ですので十分注意をして行ってください。

引出しのレールには、ワゴンの移動時等に不必要な開閉を防止するストッパー機能がついています。ご使用中、引出しの出し入れが重いと感じられる様な事がありましたら、下記の要領にてストッパー機能を解除する事により解消する事ができます。

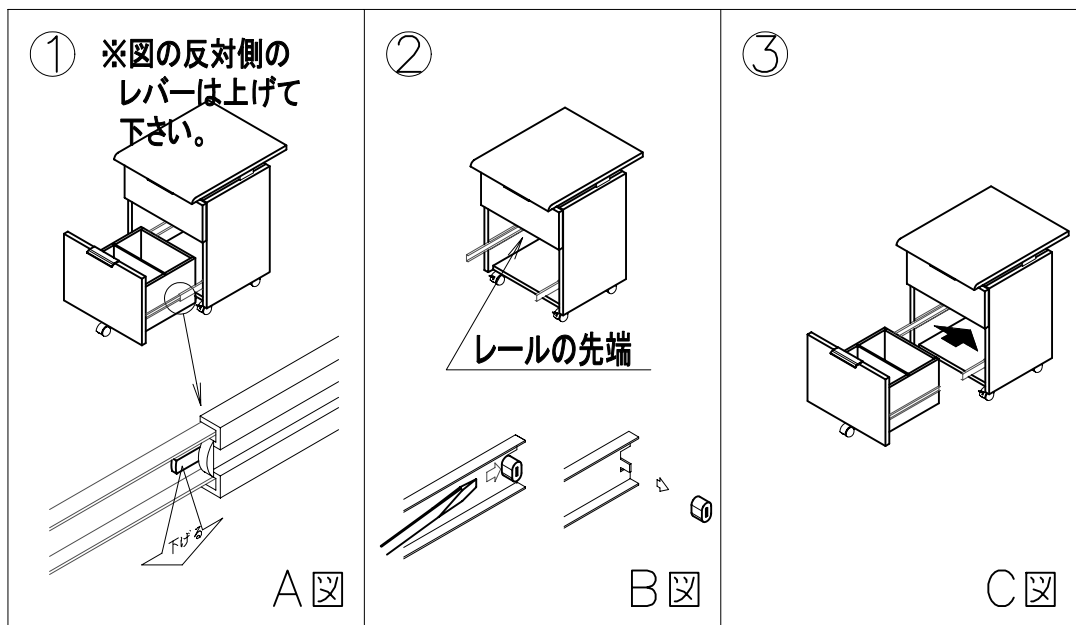
ワゴン本体の前側に付いている左右2個のキャスターに、ストッパー機能が付いております。

ワゴンが不用意に動いてケガをしたり壁等にキズをつけない様、必ずストッパーをセットしてください。

引出しを全開にして、両側にあるスライドレールのA図のレバーを右側は下げ、左側は上げた状態のまま、引出しを引き出して外してください。

次に本体内部左右に付いているスライドレールの後部(奥)にある「ストッパー(ゴム)」の根元に図の様にマイナス(-)ドライバー等を差し込んで外してください。この時、ケガをしたり製品にキズをつけたりしない様、慎重に行ってください。

最後にC図の様に本体内部に付いているレールに引出しの左右に付いているレールを平行になる様に差し込んでください。ピッタリとはまりましたら、そのまま多少強めに押し込んで引出しを元通りに収納すれば完了です。押し込む際にはレールの構造上、多少きつくなっておりますのでケガをしない様、慎重に行ってください。



天板昇降時の操作方法

- ①昇降天板を上昇させる場合は、両側のレバーを上げて均等に上昇させ、所定の位置で放せば自然にロックします。
- ②昇降天板を下降させる場合は、両側のレバーを上げて均等に下降させてください。



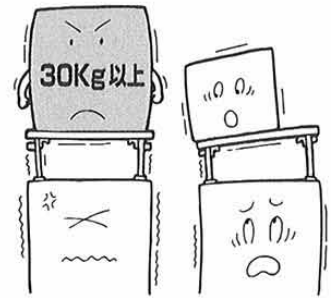
⚠ 天板昇降金具 取扱上のご注意

製品を安全にお使いいただくために、以下の内容をよくお読みの上、必ず守ってご使用ください。

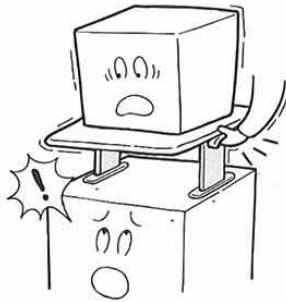
- ①ワゴンの上には絶対に乗らないでください。天板が落下、またはワゴンが転倒してけがをすることがあります。



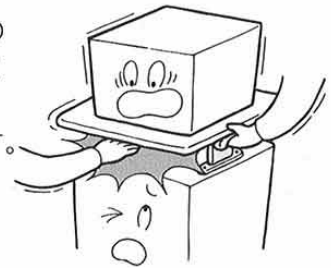
- ②30Kg/セット（弊社推奨耐荷重）を超えるものは置かないでください。また、片寄ったものの置き方はしないでください。天板が落下、またはワゴンが転倒してけがをすることがあります。



- ③昇降天板にものを載せた状態では、レバーに触らないでください。天板が落下して、けがをすることがあります。



- ④ものを載せたままの昇降は絶対にしないでください。天板が落下して、けがをすることがあります。

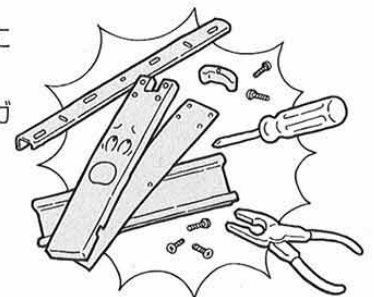


- ④ものを載せたままの昇降は絶対にしないでください。天板が落下して、けがをすることがあります。

- ⑥昇降天板に寄りかからないでください。天板が落下、またはワゴンが転倒してけがをすることがあります。



- ⑦金具の分解や改造は絶対にしないでください。故障の原因になる他、けがをすることがあります。



安全上のご注意(必ずお守りください。)

表示内容を無視して誤った使い方をすると、人が重傷を負ったり死亡の可能性が想定されるケガや物的損害の発生が想定され大変危険です。以下のことを必ずお守りください。

背板の付け替え及びコードだまりの付け替え、オプション引出の取り付けを行う際には、必ず大人2人以上で行って下さい。

背板の付け替え及びコードだまりの付け替え、オプション引出の取り付け、取り外しの際は、落下させて床をキズつけないように必ず毛布などの敷物をして床材の保護をするようにしてください。

説明書に従いボルトの締め付けはしっかり行ってください。ボルトの締め付けがゆるみ転倒、落下をするとケガをしたり、床や壁、製品をキズつける原因になり大変危険です。

天板や背板、コードだまり、オプション引出を固定しているボルトがゆるんで落下すると、ケガをしたり床をキズつける原因になり大変危険です。しっかり固定してください。

日頃時々点検してデスクがぐらついたり、ボルト等がゆるみはじめたらしっかり締めなおしてください。

オプション引出の取り付けを行う際には、必ず引出枠から引出しを取り外してから行ってください。

オプション引出の取り外しを行う際には、必ず引出しに収納されているものは全て取り除き、引出をセットしたまま作業を行ってください。(無理に引き抜くと破損する事があります。)

ワゴン各種、サイドデスクの引出を引き出したまま、引出に手をかけないでください。転倒する恐れがあります。

取扱い上のご注意

警告 火災などによる人身事故にご注意ください。

暖房器具の前など高温な場所で使わないでください。

お客様自身で修理・改造はしないでください。

机やワゴン、サイドデスクの上に乗らないでください。(転倒してケガの原因)

ワゴン、サイドデスクの引出を最後まで引き出したまま、引出に手をかけないでください。

(転倒してケガの原因)

注意 安全と製品保護のため正しくお取扱いください。

使用中にボルトにゆるみが生じた場合、早めにドライバー等でしっかり締めなおしてください。

(デスクのぐらつき、天板・背板・コードだまりの落下の原因)

デスクの据え付け及び移動をするときは、床を引きずらないで必ずお二人で持ち上げて行ってください。

(床をキズつける原因)

ワゴンの前輪キャスターにはストッパー機能がついています。

ワゴンの移動をやめたいときはストッパーボタンを下げてください。

お願い 製品を末永くご使用いただくために、以下のことについてお守りください。

机の上に熱いものをのせないでください。(コゲつき・変色の原因)

直射日光のあたるところ、温度の高いところ、湿気の多いところでは使用しないでください。

(反り・割れ・変色・カビの原因)

製品にシールやセロハンテープ等を貼り付けしないでください。(表面材がはがれる原因)

シンナー・ベンジン等を吹き付けしないでください。

お手入れはやわらかい布で乾拭きしてください。汚れのひどいときは、中性洗剤をうすめた液か石けん水に布を浸し、よく絞ってから拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。